

ご利用時間など

- 開園期間／通年(12月29日～1月3日を除く)
- 開園時間／9:00～17:00まで
- 入園料および駐車料無料

公園区域

63.2ha(北海道59.3ha、紋別市3.9ha)

施設設備



あおぞら交流館

- 公園管理事務所
- 授乳室●休憩・案内コーナー
- トイレ(男子用・女子用・多目的・子供用)
- 屋内遊戯室●屋内活動室●多目的室
- ものづくりハウス●どんぐりハウス
- キッチンハウス

屋内活動室・室内遊戯室の利用にあたって

- 土足、上履きなどで利用しないでください。
- 幼児などは保護者の方が付き添ってください。
- 遊具に貼ってある「注意」を守って遊びましょう。

身体障がい者用の駐車場の利用にあたって

- 駐車場ご利用希望の方は事前に公園管理事務所までご連絡ください。

交通案内



●道路(車)

紋別市街地から……………約10分(約4km)
 網走から……………約2時間(約120km)
 旭川から……………約2時間30分(約140km)
 札幌から……………約4時間(約270km)

●JR

札幌⇒遠軽……………約3時間30分
 旭川⇒遠軽……………約2時間
 網走⇒遠軽……………約1時間45分
 ※遠軽からは車で約1時間

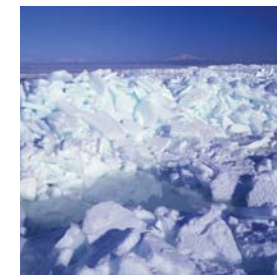
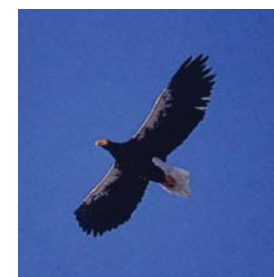
●航空 羽田空港(東京)⇒オホーツク紋別空港……………約2時間

北海道立 オホーツク流氷公園

管理事務所

[所在地] 〒094-0023 北海道紋別市元紋別101番 [電話] 0158-27-4560

[指定管理者] 緑と観光のジョイグループ



オホーツク流氷公園

Okhotsk Sea Ice Park

流水を望み 潮騒が聞こえる 大いなる風景 緑豊かな手づくり公園

公園全体図



みんなでつくり、まもり、そだて、みんなが愛着をもてる公園
公園を利用する人にとっていろいろな価値が見いだせる
紋別ならではのあたらしい公園づくりを目指していきます

■ロゴマークの解説



ロゴマークは5つのパーツからできています。赤は希望(太陽)、オレンジはコミュニケーション(クリオネ)、水色は空(鳥)、黄色は大地(キタキツネ)、紺色は海(流水)を抽象化しています。5つのパーツはパズルのように組み合わせられ、オホーツク/Okhotskの頭文字「O」や環オホーツク圏の海とも重ね合わせて公園の多面性やスケール感を表現しています。

Aブロック 楽しみの場所

『みどりに親しむ楽しみの場所』

Bブロック にぎわいと参加の場所

『人と人の交流が育まれる場所』



こもれ日の森

既存のミズナラ林と林床植物を守りはくくむ場所であり、こもれ日の中でゆっくりとつろぐことができます。



あおぞら交流館

体験学習活動の拠点であり、公園ボランティアや利用者の歓談、休憩、交流の場として四季を通して利用できます。



ピクニック広場

野外炉を設置してあるので、バーベキューやデイキャンプなど、家族や仲間たちと自然の中で食事やピクニックが楽しめます。



どんぐりの森

環境学習の場として、また森の遊び場として活用しながら、みんなでどんぐりの森を育てています。



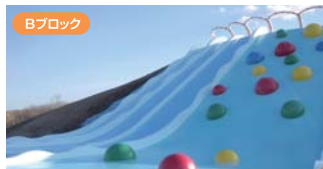
やすらぎ体験農場

オホーツクラベンダー畑と連携したガーデンニングや体験農場など、気軽にみどりに親しめます。



ものづくり広場

利用する人たちがそれぞれに楽しみを見つけ、さまざまなものづくり活動を体験できる広場です。



海と大地の遊び場

大波すべりだいやジャングルジムなど、見て、触れて、楽しめる。自然と一体となって自由に遊べる空間です。



みどりのステージ

みどりの広場とステージが整備され、多様なイベントを行うことができる集いの場所です。

あおぞら交流館

天候に左右されず、子どもたちが思いっきり遊べる「屋内遊戯室／屋内活動室」をはじめ、「ものづくりハウス」、「キッチンハウス」など楽しい施設がたくさんあります。子供専用トイレや授乳室なども整備されているので、小さなお子さま連れの方も安心して利用できるように配慮されています。また館内には管理事務所があり、総合案内をおこなっています。



●大型木製遊具



●屋内活動室



●木玉の海



●多目的トイレ